

令和4年1月6日

内閣総理大臣
岸田 文雄 殿

東京都知事
小池 百合子

今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

年明け以降、都内での新規陽性者数は急増しており、そのうちオミクロン株による新規陽性者が約半数に及ぶなど、急速に置き換わりが進んでいる。

オミクロン株については、その特性が明らかになっていないものの、感染力の強さによる感染急拡大が懸念されており、今後、時機を逸することなく、必要な対策を円滑に実施するため、下記の事項に関し、特段の措置を取られるよう要望する。

記

1 オミクロン株の特性についての分析

政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会や、厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード等の専門家の知見等の活用により、オミクロン株の特性を早急に分析し、明らかにすること

2 オミクロン株による感染拡大への対応方針等

(1) 11月に公表された「次の感染拡大に向けた安心確保のための取組の全体像」は、過去の感染状況等を踏まえ、今後の感染拡大に備えたものであるが、現在、全国各地でこれまでに経験したことのない速度で感染が拡大している。オミクロン株への急速な置き換わりによる感染拡大状況を踏まえた今後の対応方針を早急に明らかにすること

(2) 現行の基本的対処方針やレベル移行の基準、医療需要の予測ツールについて、オミクロン株の特性等を踏まえた見直しを行い、早急に明らかにすること

- 3 ワクチン・経口薬・中和抗体薬の早期の確保・確保、重点的な供給
ワクチンについて、前倒し接種を具体化するための必要量を早期に確保し、確実に供給すること
また、経口薬やオミクロン株に対しても有効な中和抗体薬についても、必要量を早期に確保し、確実に供給すること
なお、全国に感染を拡大させないため、感染が拡大している大都市部に、ワクチン、経口薬、中和抗体薬を重点的に供給すること
- 4 国に提供している宿泊療養施設の活用
水際対策の見直しを行うにあたっては、都から国に提供している検疫用の宿泊施設を、感染者を受け入れる都の宿泊療養施設として使用できるようにすること
- 5 在日米軍基地における感染拡大防止
米軍基地における関係者の感染拡大防止対策の徹底を図ると共に、地元区市町村を含めて、情報提供を適切におこなうことについて働き掛けること